

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	無痛分娩導入後に帝王切開移行する要因の検討
研究責任者	産婦人科 近藤有紀
研究実施体制	単施設・後方視・コホート・観察研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2024年3月31日
対象者	当院にて2021年10月～2022年9月の期間に無痛分娩を行い、出産した全妊婦
研究の意義・目的	硬膜外麻酔または脊髄くも膜下麻酔による無痛分娩を開始した後に緊急帝王切開になった症例について後方視的に調査することで、緊急帝王切開の因子について研究することです。特に麻酔開始時の所見により帝王切開率が上昇するかを評価することで、麻酔開始に適したタイミングを検討することができます。
研究の方法	対象者の年齢、経産歴、分娩日週数、既往歴、産科合併症、無痛分娩の適応、無痛分娩開始を決定した際の内診所見と Numerical Rating Scale、陣痛促進剤の使用の有無などの因子と分娩転帰（経陰分娩あるいは帝王切開）について、カルテの転記より情報収集を行い、統計学的に検討します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 産婦人科 (氏名)近藤有紀 TEL:053-474-2222(代表) 産科外来 9:00～17:00 平日